

第3回定例研究会

ユング心理学から見た影 ―心理療法の実践を通して―

第3回定例研究会は、日本福祉大学こども発達学部心理臨床学科・心理臨床研究センター 准教授で臨床心理士でもある工藤昌孝先生をお招きして、「ユング心理学から見た影 ―心理療法の実践を通して―」というテーマで講演いただきました。

工藤昌孝先生のご経歴は、下記の通りです。

【講師プロフィール】

1970 年 奈良県生まれ。

1997 年 甲南大学大学院人文科学研究科修了後、主に医療・教育分野で心理臨床業務に従事する。

2006 年 兵庫教育大学大学院講師を経て、

2008 年 日本福祉大学に赴任。

現在、日本福祉大学こども発達学部心理臨床学科・心理臨床研究センター 准教授。臨床心理士。専門分野は、心理臨床学・分析心理学（ユング心理学）・芸術療法。分析心理学の観点から、心理療法においてイマジネーションが果たす治癒機能について研究している。著書に、『臨床バウム―治療的媒体としてのバウムテスト』（誠信書房・共著）、『表現療法―心理療法プリマーズ』（ミネルヴァ書房・共著）、翻訳書に C.G. ユング『哲学の木』（創元社・共訳）がある。

講師

工藤 昌孝 氏（日本福祉大学准教授）

テーマ

ユング心理学から見た影 ―心理療法の実践を通して―

講演日

2012 年 10 月 13 日（土）14:00 ～ 17:00 受付開始 13:30～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 K205

